

西オーストラリア大学 英語教育センター



The University of Western Australia, Centre for English Language Teaching

●学部・大学院生 約33,879人（うち留学生 約4,759人） ●教職員 約2,590人

ホームページ <http://www.uwa.edu.au/>

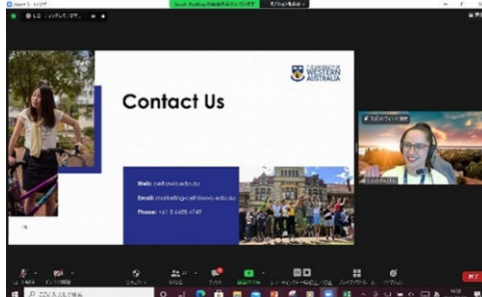
交流協定締結年月日：2020年10月29日 主管学部：インターナショナルオフィス



キャンパス



キャンパスの風景



香大でのオンライン留学フェアにて

国際交流の特色

西オーストラリア州パース市スワン川沿いに位置し、Group of Eightと呼ばれるオーストラリア名門8大学の一つで1911年創立。西オーストラリア州は豊富な鉱物資源で知られ、高品質のワイン生産など農業も盛んで、日本との様々な貿易関係がある。

西オーストラリア大学はアジアの学生を積極的に受け入れており、香川大学とは2002年3月に農学部が学術交流協定を調印し研究交流を行ってきた。2013年からは全学共通科目「Study Abroad」において同大学の英語教育センター（CELТ）に本学の学生を派遣し、5週間の語学研修を行っている。その実績をふまえ、2020年にインターナショナルオフィスとCELТとの間であらたに交流協定を締結した。

交流実績（令和3年度～令和5年度）

年度	R3	R4	R5
受入・派遣			
学生の受入	0	0	0
学生の派遣	0	4	3
研究者・職員の受入	0	0	0
研究者・職員の派遣	0	0	0
オンライン交流参加者（本学）	46	0	0
オンライン交流参加者（相手機関）	4	0	0

学生からの声

UWA CELТは西オーストラリア州の州都であるパースに位置しており、非常に雰囲気の良い学校です。親しみやすい先生ばかりで、生徒一人ひとりに沿った教え方で親身に寄り添ってくれます。この研修を受ける前の私は、英語を話すことに自信がなく、ネイティブの前で話すなどもっての外であったため、自分の考えを伝えることに苦労していました。しかし、CELТで出会った先生やクラスメイトのフレンドリーでオープンな性格のおかげで、英語に対する恐怖心が消え、帰る頃には誰よりも「話すこと」を楽しんでいたと思います。そして同じ目標や考えをもったかけがえのない仲間に出会えたことが、行ってよかったと思える理由の一つでもあります。新しい環境に飛び込むのはかなり勇気があることでしたが、あのとき一歩踏み出して本当に良かったです。そこでしか得られない貴重な体験をすることができました。ぜひ自然溢れるパースでああなたの見える世界を広げてみてください。

経済学部2年 A・O（令和六年度現地研修参加）

CELТは様々な国籍の人が集まっており、特にアジア人が多いです。年齢層も幅広く、誰もが気軽に学校に通える環境が整っています。時にはお菓子やアイスなどが販売されていたり、様々なイベントがあったりします。そのため、日本ではできない海外の学生感を存分に楽しむことができます。先生たちはとてもフレンドリーであり、生徒たちととてもいい関係を築いています。授業では、親切にかつ熱心に教えてくださいます。特に、発音やグループワークを重視して授業が行われています。また、クラスでは英語でしか話してはいけないルールがあるなど常に英語で話す環境が整えられています。そのため、英語力の向上はもちろん、様々な国籍の人と親しくなる機会にもなります。クラスのみんなとは共に英語力を高め合い、また休憩時間にはバスケットをするなどとても素敵な時間を過ごすことができました。私は英語力が無い状態での海外でしたが、不安になる隙がないくらい毎日がとても楽しく、貴重な5週間になりました。

創造工学部2年 R・T（令和五年度現地研修参加）